

米子空港滑走路延長事業

米子空港の滑走路延長関連事業につきましては、鳥取県において、県道内浜線の付け替え工事が完了し、10月末に全面開通したところであります。

また、米子空港駅における待合室やトイレの整備のほか、関連する財ノ木広場付近の取り付け道路等、計画されている整備につきましては、年度内完成を目指し、国・県・市がそれぞれの役割において工事を進めるところであります。

なお、歩道橋を含む、米子空港駅とターミナルビルを結ぶアクセス道路につきましては、平成21年度完成を目指して、鋭意事業が進められております。市道外浜線のう回部分の歩道整備につきましては、用地使用の協議が遅れておりますが、米子市と連携を取りながら本年度内完成に向けて努力してまいります。

米子市旭が丘団地の下水受入れ

米子市から要請のありました大篠津町・旭が丘団地の下水の受入れにつきましては、事務協議を重ね、このたび、米子市の汚水処理事務の委託に関する規約案がまとまりましたので、本議会に議案として提案させていただきます。

旭が丘団地からの下水量は1日当り約120トンであり、本市下水道センターの現有能力の中で十分に受入れが可能であるほか、下水道センターまでの管渠整備費や下水の処理費は、米子市の負担としております。

両市議会で議決されますと、規約の締結、告示、鳥取県知事への届出などの手続きを経て、平成23年4月以降に下水を受入れる予定としております。

中海護岸整備

国土交通省が計画する大橋川改修事業につきましては、鳥取県として事業着手の同意条件となっており、環境影響調査、森山堤防の開削、中海護岸整備のうち、「環境調査一次とりまとめ」や「森山堤防の開削」は進んでいるものの、中海護岸整備が懸案となっております。

本年10月7日、2年ぶりに開かれた「中海護岸等整備促進協議会鳥取県部会」において、国土交通省から、緊急性が高い渡漁港について10年以内に整備するなどの案が示され、今月20日には市民への説明会が開催されることとなったところであります。

本市としましては、中海護岸の要整備箇所については、国の責任において整備の促進を図るよう、鳥取県と連携して働きか

けていくとともに、今後、地元調整や具体的な施行方法についても、引き続き関係者と協議していく考えであります。

森林保全活動

本年11月9日、弓ヶ浜海岸で「とっとり共生の森」事業による松の植樹活動が実施されました。これは、鳥取県、境港市、全日本空輸株式会社との間で締結した「森林保全・管理協定書」に基づき、全日本空輸株式会社が行う森林保全活動に対して、アジアナ航空株式会社、

鳥取県、境港市が協力して行ったものであります。航空会社の多数の社員をはじめ、地元の中浜小学校や財ノ木自治会などの方々、総勢約200名が、松くい虫に強い「抵抗性クロマツ」750本を植樹しました。

民間企業のこうした社会貢献活動を地域住民と一緒に推し進める本所としても喜ばしいことであり、将来、植樹された松が大きく育ち、この地区の景観と松林の公益機能の向上が図られることを期待しております。

社会教育

境港市出身の郷土の先人7名を紹介するパンフレットが、このほどできあがったところであり、ふるさと教育の一環として、

その業績を広く市民に周知し、後世に伝承していくこととしております。

生涯読書の推進につきましては、8月に「第四回境港市読書活動推進大会」を開催しました。今年には特に、高齢者を対象とした読書活動の推進を図るため、写真や古い民具などを見ながらこれまでの人生の歩みや意義を振り返る「回想法」をテーマに開催し、参加した市民の方々に好評を得たところであります。

市民会館のアプローチ屋根の改修工事につきましては、フロアの改修も併せて実施し、10月から快適に利用できるようになったところであります。

また、8月から文部科学省の委託事業として「学校支援地域本部事業」に取り組んでおりますが、この事業は、地域の方にボランティアとして学校を支援していただき、地域教育力の活性化と、学校・地域の連携体制の構築を目指すものであります。現在、学校ボランティアの登録者数は110名となっております。本の読み聞かせや樹木のせん定などで、ご支援いただいております。

学校教育

児童・生徒の指導面におきましては、小学1・2年生の「30人学級」に加え、本年度から新

たに中学1年生の「33人学級」を実施するとともに、「のびのび浜っ子育成事業」でも、小学校の指導補助員を2名増員したことに伴い、個に応じた指導の充実がより一層図れるようになったとの声をいただいております。

「国際理解教育推進事業」につきましては、10月下旬に中学生10名を韓国ソウル市に派遣したところであり、参加した生徒達からは、初めて触れた異文化や風習から多くのことを学んだとの感想を聞いております。

なお、中海市長会におきましても、9月に市内の2名を含む中海四市の中学生8名をカナダ・メトロバンクーバーに派遣し、現地の生徒との交流等を通して国際理解を深めたところであります。

学校の施設整備につきましては、誠道小学校の冷暖房改修工事が11月末に完了したことから、市内の小学校すべてに冷暖房設備が設置されたところであります。

また、誠道小学校グラウンドの芝生化につきましては、PTAや地域の方々の協力のもと、7月から苗植え作業に取り掛かり、9月には青々とした芝生の上で運動会が開催され、子ども達が裸足になって伸び伸びと競技を楽しんだと伺っております。